



# 遠大勵志

## ◎第6回岩手県 Kenji Cup

### 高校生英語ディベート大会

10月17日(水)総合教育センターにおいて、12校21チーム(黒北 AB、盛岡一 AB、盛岡三 AB、不来方 AB、盛岡中央、盛岡北 AB、花巻北、花巻南 AB、一関一 AB、福岡 AB、宮古 AB、釜石)が参加して、開催されました。優勝校は、12月に福井県福井市で行われる第13回全国高校生英語ディベート大会に出場権を得る大会

です。論題は「**日本国は、本人の意思による積極的安楽死を合法化すべきである。是か非か。**」



みなさんはどう考えます

か?本校 A チームは2回戦盛岡北 B と、本校 B チームは2



回戦盛岡北 A と対戦しましたが、残念ながら上位進出とはなりませんでした。

私は初めてこの英語ディベート大会を参観しましたが、多くのみなさんが流ちょうな英語を駆使していることにまず驚きました。さらに準備してきたことを相手に伝えるだけでなく、相手の質問や反論に対して、協議の時間を取りながらも相手に答えていくその様子にも驚かされました。このやりとりを繰り返しながら約1時間意見を戦わせる、ディベートはすごい!

一人でも多くの生徒に取り組み参加してほしいと思う大会でした。単に英語を話す



だけでなく、論題に対する深い知識と相手の想定質問に対する準備など、ディベートを通して学ぶことはたくさんあると思いました。来年度のこの大会には、多くの生徒が参加したいと申し出てくれることを期待しています。

## ◎保健講話ひらかれる

### 「勝つためのコンディショニング講座」

17日(水)6、7時間目に、全校生徒を対象にした保健講話を行いました。講師は県文化スポーツ振興課の高橋一男先生と管理栄養士の臼井名津子先生のお二人。

前半は高橋先生から「スポーツ現場のコンディショニングテクニック」、後半は臼井先生からは「コンディションを高める!食事からのアプローチ」というテーマで講話を頂きました。



保護者の方々にも40名を越える参加をいただきました。お忙しい中でのご参加に感謝申し上げます。講話終了後には、生徒達から講師の先生方へ質問がたくさんあり、生徒のみなさんのコンディション作りへの関心の高さがうかがえました。

さらに部活動と学習に頑張る黒陵生であってほしいと願います!